

# なんば駅周辺における空間再編推進事業について

## 「大阪のおもてなし玄関口」 ～ 世界を惹きつける観光拠点づくり ～

### ○ 事業概要

大阪・関西万博開催までに、なんば駅周辺の道路空間を車中心の空間から人中心の空間へと再編し、地元組織等のエリアマネジメント活動により、世界を引き付ける観光都市として上質で居心地の良い空間の創出を図る。



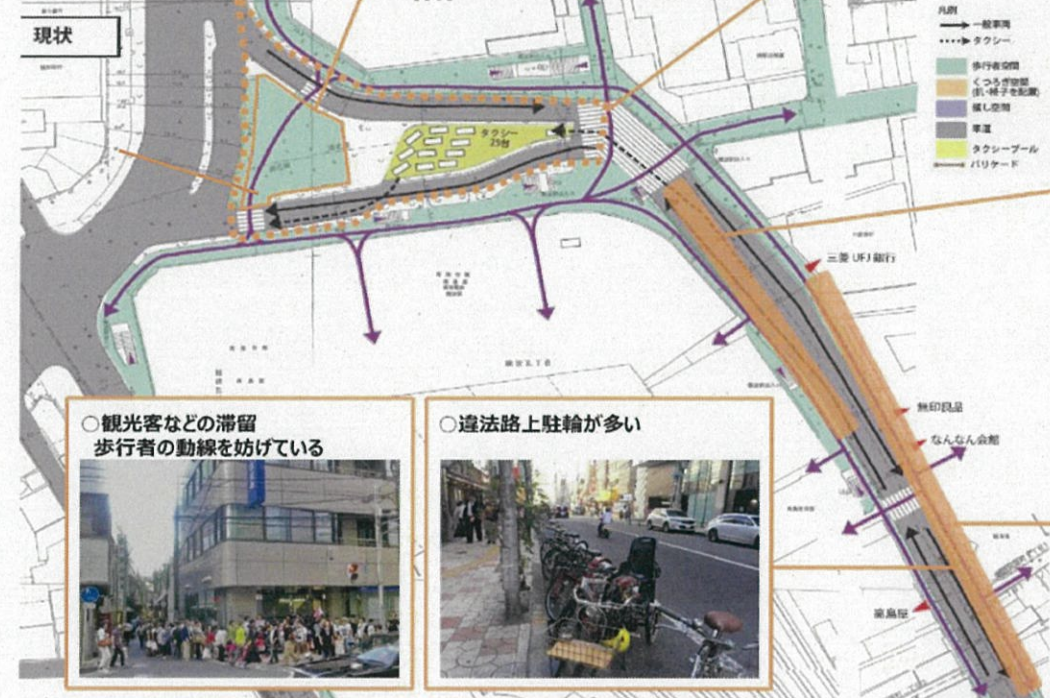
- 現状問題点
  - ・ 広場空間及び歩行者動線の分断
  - ・ くつろぎスペースの不足
  - ・ タクシープールの配置
  - ・ 歩行者通行空間の不足

- めざすべき方向性
  - 歩道拡幅による安全性向上と混雑緩和
  - 歩行者専用空間拡大による憩いの場の創出と利活用

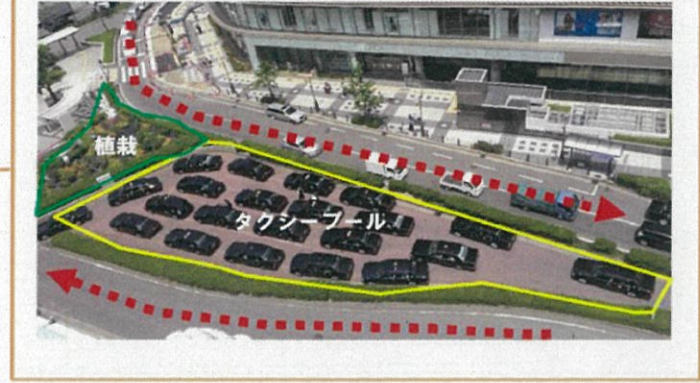
- 方向性を実現するための交通再編
  - ① 御堂筋からの通過交通をなくす
  - ② 貨物車両のみの通行に限定 (乗用車の通行禁止 / 一部許可車両のみ通行) 難波中2交差点から進入する
  - ③ 公共交通を再配置



### 【現状】



- 現状の駅前広場は、タクシープールや植栽ゾーンに多くの空間が割かれている
- 2本の車道が広場空間を分断しており、一体的な空間を確保できない



- なんさん通りをタクシープール入待ちが縦列し、停車している



- 歩行者通行量に比べて狭い歩行者空間



社会実験等を実施し、整備内容を確定

### 【将来】

